OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	部会ノート
Author(s)	朝倉, 新太郎; 庄司, 光; 井田, 直美 他
Citation	大阪公衆衛生. 1959, 5, p. 17-17
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/84709
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

部会ノート

保健所活動の伸びる途

医療保障部会

6月6日，衛生行政部会と共同して「医療保障委員最終報告」をめぐって研究会を開いた．

この詳細は，本誌に特集されている通りだが，各方面から保健所のあり方に注文がついているのに，肝心の保健所側からこれというまとまった意見がきかれなかったのは淋しいことである．「報告」そのものについての議論はともかく，再編成をせまられている我国の医療体系の中に，どのようなかかわりをもって保健所が座を占めるかということは，保健所職員にとっては，決して他人まかせにしてはおけないことがらの筈である。

Regionalization の構想は，現実の問題として都市では実験すら仲々出来にくい悩みがある．しかし，最近，数万から十万にも達するような都市が一時に出現するという新しい事態が相次いで起っている．大都市近郊の集団住宅アパートの建設が即ちこれである．ここでは，何よりも重要なことは，新しい環境こそ新しい構想を容れ，そしてそれをはぐくむのに適するということである．「住宅都市計画と保健計画」といったテーマの研究会を準備している．（朝倉新太郎）

本年度事業方針きまる

環境食品部会

6月の幹事会で本年度の活動方針をきめた．

Ⅰ．監視員研修会の実施

食監研修会は9月初旬実施．環監研修会も年内には実施したいから，要望を出してほしい．

Ⅱ．各監視員会活動と協会部会活動の連携強化

定例幹事会でテーマをきめて研究活動を始めている．5月には衛生検査技師法，7月はそ族昆虫駆除に関する予算分析と行政処分に関する問題点，……各監視員会の取上げているテーマと関連づけて問題点を絞り研究会を開きたい．研究会のつみ重ねが更に研修会にもつながるよう期待している．

Ⅲ．衛生検査技術者並びに栄養士の組織について

衛研，保健所及び病院検査室の検査技術者も衛生検査技師法などの共通問題が出たので今後は積極的に協力してゆきたい．大阪市勤務の栄養士会も出来たので提げい活動したい．

Ⅵ．現場検査について

大阪市の検査車を中心にした現場検査ものびて来たので委員会を作って技術面の研究を進める．

Ⅴ．地方討議会への参加

Ⅳ．研究集録刊行

以上の諸活動で得られた業績をまとめこの年度から研究集録を刊行する．（庄司　光）

衛生行政第一線の方向

衛生行政部会

公衆衛生が医療保障と強い結びつきが必要なことは論を俟たない．この問題を再検討するため6月6日に医療保障部会と合同研究会をもった．研究会の方向が医師会の医療費を中心とした討議に偏りすぎて，公衆衛生の問題にもう一歩突込んだ議論が望ましかった．

わが国の公衆衛生の組織が—特に保健所に関して—運用する人の如何によってその活動が左右されているのが多いようである．この点から私どもは再三にわたり公衆衛生の組織について討議を重ねるのであり，望ましいのは医療保障委員会報告のような抽象的な意見でなく，もう少し具体的な解決案を期待したい次第である．実際には第一線で理想を描いて日夜努力されている方々も多いことであろうし，又隘路を解決した方もあろう．これらが集まって衛生行政組織の問題を今後より深く討議するつもりであり，協力参加をお願いする．

次回は公衆衛生と医療組織の Regionalization をテーマとしたい．（井田直美）

保健婦の研修計画

衛生看護部会

(1)地域社会との関連性についての調査は集計の段階に入っている．次号に発表出来るかと思う．

(2)保健婦の歴史編さんについては7月30日の幹事会において具体的方針を決定する予定である．

(3)研修については，国民皆保険の具体的計画に順応し各方面をわずらわして準備を進めている．

目下の急務は協会のＰＲであり，ひいては会員の増加である．理事会で種々の要望があったが吾人はあくまでも学会を中心とした同志の集まりでありたい．

（八木　明）